

高円宮杯 2012ホッケー日本リーグ【 女子 】

開催日時 5 月 20 日 ( 日 ) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

|       |                     |   |                                                        |   |           |
|-------|---------------------|---|--------------------------------------------------------|---|-----------|
| 第1試合  | 東海学院大学              | 4 | $\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ | 2 | 立命館大学ホリーズ |
| 12:00 |                     |   |                                                        |   |           |
| 第2試合  | ソニーHC BRAVIA Ladies | 0 | $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ | 0 | 南都銀行      |
| 14:00 |                     |   |                                                        |   |           |

【各試合の結果・詳細】

第1試合

$$\text{東海学院大学} \quad 4 \begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix} \quad 2 \quad \text{立命館大学ホリーズ}$$

<得点>

東海学院 : 11分 浅海、13分 小沢、17分 真野、42分 義浦  
立命館 : 6分 諏訪、39分 畑野

立命館大学ホリーズは#9小森と#10山内を中心とし、個人技で相手陣内へ攻め込む。6分サークル付近で反則を得ると、立命館は#4上田からパスを受けた#6諏訪がリバースシュートを決め、先制点を挙げる。東海学院大学は一瞬の焦りを見せるも、DFからのボールを確実に前線へつなぎ、攻撃を仕掛ける。11分#11小沢がサークルトップでパスを受けると、ゴール前にいた#15浅海へヒットで合わせ、同点とする。その後、勢いに乗った東海は、13分PCから#11小沢がスウィープヒットでゴール左下へ決め逆転し、さらに17分には#23真野がサークル付近でパスを受けると、DFとGKを交わし、無人のゴールへシュートを決める。そのまま3-1で前半戦を折り返す。

後半に入り、立命館は反撃を仕掛け、39分#17一谷がレフトから中央へ切り込み、センターリングを放つと#12畑野がタッチシュートを決め、3-2とする。その直後、東海は立て続けにPCを取得。42分#6佐々木がパッサーの#4義浦にパスを出すと、冷静にGKを外し4点目を挙げる。終盤に入ると、両チームの攻撃は更に激しさを増す。互いに決定的なチャンスを作るも、GKが好セーブを見せ追加点を奪えない。そのまま4-2で東海が勝利した。

|            |        |       |       |
|------------|--------|-------|-------|
| テクニカルオフィサー | 下島 多美子 | アンパイア | 山田 恵美 |
| ジャッジ       | 苅谷 和代  |       | 我妻 順子 |
|            | 遠藤 博之  |       |       |

第2試合

$$\text{ソニーHC BRAVIA Ladies} \quad 0 \begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 0 & -0 \end{pmatrix} \quad 0 \quad \text{南都銀行}$$

<得点>

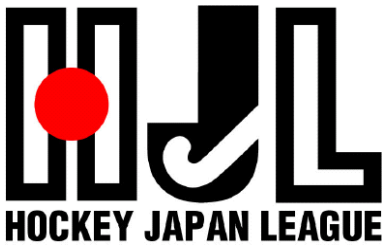
ソニー :  
南都 :

<戦評>

南都銀行は立ち上がりから積極的にサークルへボールを打ち込むが、ソニーHC BRAVIA Ladiesの堅い守備により得点に結び付かない。対するソニーは自陣からロングパスをつなぎPCを取得。しかし、南都の身体を張った守備により決めることは出来ない。その後、両チーム共に何度かチャンスを得るが、決めきることが出来ず、無得点のまま前半を折り返した。

後半に入り、ソニーはパスから南都の守備を崩し、サークル内へ攻め込むと#19飯村がリバースシュートを放つが、南都GK#1古瀬のファインセーブにより阻まれる。その後、南都はカウンターからシュートを放つが、ソニーGK#17浅野に阻まれ得点にはならない。試合終了間際ソニーは#9山本がGKをかわしシュートを放つが、南都#9野村がゴールを死守し、得点を奪えない。終始試合を優位に進めたソニーであったが、南都の堅い守備を崩しきれず、0-0のまま試合は終了した。

|            |        |       |        |
|------------|--------|-------|--------|
| テクニカルオフィサー | 下島 多美子 | アンパイア | 相馬 知恵子 |
| ジャッジ       | 遠藤 博之  |       | 根岸 郁美  |
|            | 苅谷 和代  |       |        |



高円宮杯 2012ホッケー日本リーグ【女子】 第 1 節 第 2 日

開催日時 5 月 20 日 ( 日 ) 会場 コカ・コーラウエストレッドスパークスホッケースタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

|      |                    |   |                                                        |   |                        |
|------|--------------------|---|--------------------------------------------------------|---|------------------------|
| 第1試合 | 天理大学ベアーズ           | 0 | $\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$ | 3 | グラクソ・スミスクライン           |
| 第2試合 | コカ・コーラウエストレッドスパークス | 7 | $\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 4 & - & 1 \end{pmatrix}$ | 1 | 山梨学院大学CROWNING GLORIES |
| 第3試合 |                    | 0 | $\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$                 | 0 |                        |
| 第4試合 |                    | 0 | $\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$                 | 0 |                        |

## 【各試合の結果・詳細】

## 第1試合

天理大学ベアーズ 0  $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$  3 グラクソ・スミスクライン

|   |   |   |    |   |   |
|---|---|---|----|---|---|
| 0 | 勝 | 1 | 分  | 1 | 敗 |
|   |   |   | 勝点 | 1 |   |

勝点 3  
1 勝 0 分 1 敗

<得点>

天理：

グラクソ : 13分片峯、28分手塚、42分片峯

### <戦評>

昨日に比べ涼しい風が吹く中試合は始まった。開始2分グラクソは立て続けに2本PCを得るが得点には至らず。13分FW#15小沢からのパスをMF#8片峯のタッチシュートにより先制点を得る。天理もカウンター攻撃を仕掛けるがグラクソの早い詰めが天理の攻撃を遮る。28分PCを得たグラクソはFB#6古世からMF#12手塚のタッチシュートで追加点を得る。前半終了間際天理は左サイドの攻撃からPCを得るが得点には至らず。前半戦が終了した。

後半リズムを掴み始めた天理は前線からプレスを掛け主導権を握ろうとするが、逆に42分MF#17阿久津からのパスをMF#8片峯がリバースシュートでゴールを奪い天理を突き放す。天理も懸命に攻撃を仕掛けるがグラクソも集中力を切らさずに守り時間が過ぎていく。試合終了3分前に天理はPCを取得するが自分たちのミスからチャンスを逃してしまいカウンターからグラクソにPCを取られるがグラクソも決めきることができない。そのまま試合が終了し3-0でグラクソが勝利を収めた。

|            |       |       |        |
|------------|-------|-------|--------|
| テクニカルオフィサー | 黒木 繁紀 | アンパイア | 水谷 理恵  |
| ジャッジ       | 井上 美幸 |       | 安岡 裕美子 |

## 第2試合

コカ・コーラウエストレッドスパークス 7  $\begin{pmatrix} 3 & -0 \\ 4 & -1 \end{pmatrix}$  1 山梨学院大学CROWNING GLORIES

勝点 6  
2 勝 0 分 0 敗

勝点 1  
0 勝 1 分 1 敗

<得点>

コカ・コーラ : 11分小野、17分西村、26分加藤、49分岩尾、65分加藤、68分朴、70分金

山梨学院 : 50分永山

### <戦評>

山梨学院のセンターパスにより試合が始まった。開始早々山梨学院の激しい攻撃が続くがコカ・コーラの堅い守りに阻まれる。10分PCを得たコカ・コーラはDF#8小野の強烈なヒットにより先制点を得る。その後山梨学院もPCを得るが得点には至らず。16分PCを得たコカ・コーラはFW#7三橋のヒットをMF#5西村が合わせ追加点を得る。25分FW#13加藤がゴールを奪い山梨学院を突き放す。前半残り6分山梨学院はPCを得るが、GK#1吉川の堅実な守りにゴールを奪うことができない。前半終了間際コカ・コーラはPCを得るが追加点を得ることができず前半戦が終了した。

後半開始早々コ・コウはPCを得るが得点に結び付けることができず。両者一進一退の激しい攻防が続く。後半49分MF#21岩尾が豪快にシュートを決め追加点を得るが、山梨学院も直ぐにMF#29永山がシュートを決め1点返す。後半残り10分コ・コウはPCを得たが得点には至らず。64分FD#8小野のセンタリングをFW#13加藤が合わせ山梨学院に点差を付ける。後半残り2分PCを得たコ・コウはFB#18李のプッシュをFB#2朴が合わせ追加点を得る。終了間際にPCを得たコ・コウはFW#16金シュートを決め7-1でコ・コウが勝利を収めた。

|            |       |       |        |
|------------|-------|-------|--------|
| テクニカルオフィサー | 黒木 繁紀 | アンパイア | 藤原 真由美 |
| ジャッジ       | 井上 美幸 |       | 寿山 田樹  |